

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2021 年 6 月 28 日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県四日市市小古曾町2812-126

氏名 横内建設株式会社

代表取締役社長 横内 義徳

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 059-346-3382

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	横内建設株式会社
事業場の所在地	三重県四日市市小古曾町2812-126
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D06 建設業/ 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高:11.5億円
③ 従業員数	41名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・がれき類→処分業者へ委託して路盤材として再生利用 ・木くず→処分業者へ委託してチップ化し、原燃料として再生利用 ・廃プラスチック類→処分業者へ委託して熱回収又は埋立処分 ・ガラスくず等→処分業者へ委託して破碎後路盤材へ再利用または埋立処分 ・建設混合廃棄物→処分業者へ委託して選別、破碎等の中間処理後、再生利用または埋立処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 経営層 環境方針の制定 ISO14001環境管理責任者 産業廃棄物処理業者への関連手順、及び要求事項の伝達 施工部門長・現場責任者 産業廃棄物処理業者の選定・委託契約の締結・マニフェストの発行 委託先の視察 安全管理室 産業廃棄物に関する監督官庁への届け出・マニフェストの保管 自社処分場の管理
--

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) ・実寸発注の実施により余剰材の発生抑制 ・梱包簡素化による廃棄物(廃プラ、紙くず、木くず、金属くず)の排出抑制 ・コンクリート塊の小割時に鉄筋と分離	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) ・外壁サイディング材、石膏ボードのプレカット納入 ・代替型枠(鋼製型枠、打ち込み型枠等)工法採用	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・金属くず、木くず、ダンボール、アスガラ、コンガラ、混合廃棄物に分別 ・現場作業員の生活系廃棄物と工事から排出される廃棄物との分離 ・石綿含有物の分別 ・現場作業員への分別指導・教育の実施	
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別品ごとに容器を設け、分別表示板を取り付け分別 ・混合廃棄物の分別精度の向上	
②計画		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 実施していない	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組) 実施していない		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
自社処分場への埋立		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
自社処分場への埋立		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組)	
・電子マニフェストの導入 ・再生利用業者への委託推進 ・委託業者への定期的現地確認の実施		

②計画	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none">・現状の取り組みを継続・電子マニフェストを導入している業者に委託する・可能な限り優良認定処分業者へ委託する・委託業者への定期的現地確認の実施		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います
 }
 } 記入不要です

項目		廃棄物の種類		現状/計画																			合計量 (t)	
				ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鋳さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物		ト 13号廃棄物
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績		0.11			37.63			276.09		3718.78			129.3							159.03	4320.94	
		今年度目標		0			10			50		1000			35								80	1175
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																					0	
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績										237.33											237.33	
		今年度目標										100											100	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績		0.11			37.63			276.09		3481.45			129.3							159.03	4083.61	
		今年度目標		0			10			50		900			35							80	1075	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績		0.11			4			24.67		647.45			41.3								126.72	844.25
		今年度目標		0			5			30		300			25								50	410
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績		0.11			37.63			276.09		3481.45			129.3								159.03	4083.61
		今年度目標		0			10			50		900			35								80	1075
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
	⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																						0
		今年度目標																						0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。